



海外研修KYOのあけぼの会
会長 田中 鶴子

1990年代最後の年を迎ましたが、会員の皆さんには、お変わりなくお元気にご活躍のことと推察申し上げます。

当会も創立以来11年目を迎え、各団体のリーダーである皆さまのご尽力によって、相互に交流し、良い影響を与え合うことができ、大変嬉しく存じております。

さて、私たちをとりまく社会環境は、日々に変化しております。特に昨年は、今世紀最大と言われる底の見えない不況が続き、社会情勢の不安からか毒物混入事件など、これまでになかったような大きな事件が数多く起る多事多難の年でした。こうした中で各界ともに多くの課題を抱えながらの年明けとなりました。

このような急激な社会の変化に伴い、男女ともに意識改革が求められています。

国においては、1996年に男女共同参画審議会から「男女共同参画ビジョン—21世紀の新たな価値の創造—」が答申され、これを受けて政府は、国内行動計画として「男女共同参画2000年プラン」を策定しました。さらに政府は、現在、男女共同参画社会の形成を促進するために、「男女共同参画社会基本法」の制定に向けて取組を進めています。

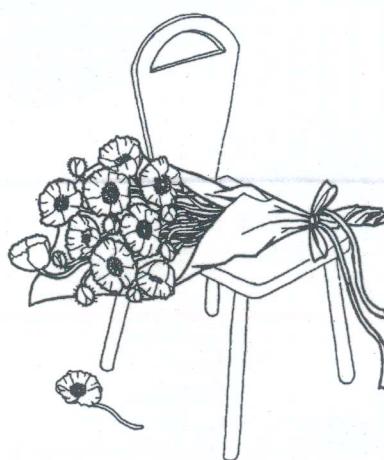
男女が社会の対等な構成員として、自らの意思により、性別にかかわらず各自の個性を生かしつつ、社会のあらゆる分野に対等なパートナーとして参画し、喜びも責任も分かち合える男女共同参画社会の実現は、21世紀を目前に控え、重要な課題のひとつとなっています。

こうした動きを踏まえ『KYOのあけぼの会』として、京都の女性関係団体のリーダーのネットワーク組織ならではの発想と活動を地域社会の発展に活かしていきたいと思います。皆さまの一層のご協力をお願い申し上げます。



表題「てるびつと」は、京都市知事荒巻慎一様の直筆で、インドネシア語（京都市友好国）「あけぼの」の意味です。

京都市に息づく豊かな自然の美しさ、「花」しだれ桜、さが菊。「木」北山杉。「鳥」オオミズナギドリ。を戸塚フランス刺しゅうで表現したものを表紙絵としています。



▶1998年度総会及び研修会◀

日時 5月1日(金)午後1時30分～
会場 京都市国際センター研修室

★総 会

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 来 賀 祝 辞
4. 議 長 選 出
5. 議 事
 - ① 1997年度 事 業 報 告
 - ② 1997年度 収 支 決 算 報 告
 - ③ 1997年度 会 計 監 査 報 告
 - ④ 役員選出
 - ⑤ 1998年度事業計画(案)審議
※12月11日 講演会事業
※9月23日、10月13日 KYOのあけぼのフェスティバル
 - ⑥ 1998年度収支予算(案)審議
 - ⑦ そ の 他
 - 6. 新入会員紹介(自己紹介)
 - 7. 閉 会

★研 修 会

- テー マ 「北欧の風は女性いろ」
パネラー 1997年度海外研修団員、京都市名誉友好大使

第10回 KYOのあけぼのフェスティバル'98

～パートナーシップ新たな出発～

海外研修KYOのあけぼの会は、「ワークショップ」の公募担当をしました。

今年のフェスティバルは、第10回の区切りの年に当たり、今後の新しい方向づけになるといふ考へで、実行委員会実施企画の他、「ワークショップ」「バザー」「パフォーマンス」が、広く府民一般に、公募されました。

新企画で、短い期間に、いかにして府民の皆様に周知徹底出来るかと、苦慮しましたが、「新たな発見と出会い」や「パートナーシップ新たな出発」を求めて、府民の皆様の積極的な参加により、一味違う内容になりました。

9月23日(水・祝)

◎トーク&トーク

パートナーシップってナンだろ
天野祐吉氏 —— 木元敦子氏

◎ワークショップ 9グループ

- ①わたしらしく 出来ることから一歩ずつ
- ②家事分担を考える
- ③美しい地球を次世代へ —— 今始めなければ
- ④パートナーシップ新たな出発、を進めるために
- ⑤21世紀の男女共生社会の創造を目指して
～活躍する力をつけよう
- ⑥シンポジウム「みんなで考え実践出来ること」を悪徳商法にだまされないように
- ⑦お茶席
- ⑧ジベタブルカレー長岡京

◎バザー

10月13日(火)

◎映画上映

映画「ユキエ」
松井久子監督来場

◎パフォーマンス

和太鼓、3B体操、寸劇など9グループ

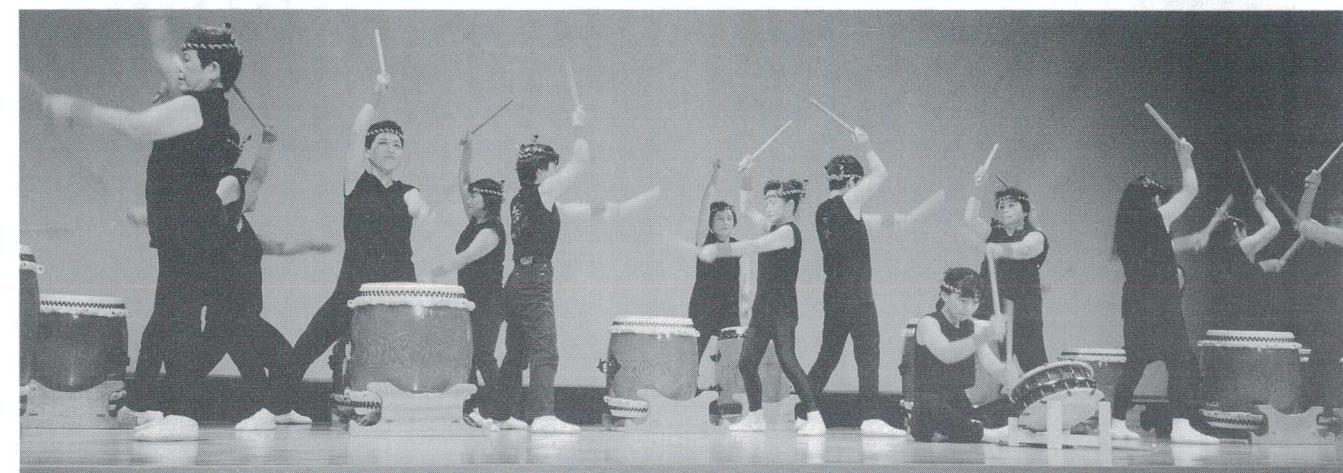
◎実行委員会実施企画

- 講演「高齢社会と介護保険」
- 講演とシンポジウム「環境問題～循環・共生社会に向けた地域づくり」
- ふれあいスポーツ
卓球・バレー・ショートテニス

◎バザー

◎おふくろ名人

⑨おり工房「絆つないで」



和太鼓「舞華」(クレインズ'舞 太鼓サークル)